

斑点米カメムシ類の発生生態の解明と防除技術の開発に関する研究会 開催要領

関東東海北陸農業試験研究推進会議北陸農業部会

部会長： 北陸農業研究監 渡邊 好昭

副部会長： 作物開発研究領域長 矢頭 治

1. 趣旨

斑点米カメムシ類は、水稻の重要害虫であり、発生予察技術や防除対策の確立に向けて、各地で様々な取り組みが行われてきた。その結果、薬剤散布適期や畦畔等の除草管理、フェロモン資材の利用等に関して、一定の成果が得られつつある。一方、近年、東北、北陸地域を中心として、主要種の変遷や複数種の混発事例が報告されており、新たな対応が喫緊の課題となっている。本研究会では、各地域における斑点米カメムシ類の発生状況や研究上の問題点について情報交換を行うとともに、今後の取り組みについて検討する。

2. 開催日時

平成26年11月13日（木）13:00～14日（金）12:00

3. 開催場所

中央農業総合研究センター 北陸研究センター(新潟県上越市稲田1-2-1)
研究技術情報棟(旧会館)大会議室

4. 検討課題と内容

1) 話題提供:

信越化学工業株式会社 望月 文昭 氏
「斑点米カメムシの性フェロモン」

2) 各県発生状況の報告と試験研究成績の検討

3) 総合討論

5. 参集範囲

農林水産技術会議事務局、北陸農政局、各県試験研究機関、
行政部局および普及機関関係者、中央農研、その他部会長が必要と認めた者

6. 連絡先

事務局：中央農業総合研究センター北陸研究センター
水田利用研究領域 主任研究員 高橋明彦
TEL：025-526-3243 FAX：025-524-8578
E-mail：gaoqiao@affrc.go.jp

7. その他

詳細については、別途事務局より連絡致します。